

2020年8月20日 第3回 webinar 連続講座「COVID-19 and beyond: インクルーシブな職場と社会に向けて」が開催されました。CIL 副センター長の篠原准教授が司会を務め、APU 教授の KIM Rebecca ChungHee 教授、Cooper Malcolm 名誉教授をゲストに迎えました。

Kim 教授は最近のニュースに触れ、香港で起きた前代未聞の混乱とコロナによる恐慌について取り上げられました。

どんなビジネスパーソンにとってもこのような危機に対する解決策を探ることは決して容易ではありませんが、気づきを得ることは可能であり、ベートーヴェンがかつて最悪の危機にあった時の行動を顧みても、危機に適応し革新に繋げることが重要と話しました。

Kim 教授はビジネス・リーダーシップの重要な役割を強調しつつ、危機下におけるインクルーシブ・ビジネス・リーダーの重要な資質とは、データや統計を活用する能力だけでなく、決断力と人間性でチームを導きつつ、落ち着いてモチベーションを保ちことであると話しました。「ニューノーマル」に向けて、強いインクルーシブ・リーダーシップをもって備えるようにと参加者を激励し講座を締め括りました。

続いて、Cooper 教授はなぜ新型コロナが人道的、またビジネス上の大きな課題を引き起こしたのと同じくらい、仕事のやり方をより効率的で効果的な方法で見直す機会とされるべきかについて説明しました。

新型コロナが企業やコミュニティにとって以前は不可能と考えられていたものを達成するよう余儀なくしたという証拠をしめし、大胆な行動と変化のスピードの障壁は技術的な限界ではなく、むしろその考え方であると話しました。Cooper 先生が言われるこの「魔法の瞬間」は、目標設定とインクルージョンを盛り込んだモデルを作動させるという少なくともこの2つの分野において革新の準備ができていと話しました。

最後に、あらゆる方面で被害を受けた観光業界の話として、受けた損害は深刻だが、今後徐々に回復し明るい見通しを示していると締め括りました。